

平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学校名 北海道札幌平岸高等学校 (※正式名称を記載)
種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫^{※注1}
 中学校 中高一貫^{※注2} 高等学校
 教員養成大学 専修学校、各種学校
 特別支援学校
 その他 (例: 小中高一貫)
所在地 〒062-0935 札幌市豊平区平岸5条18丁目1-2
E-mail hiragishi-h@sapporo-c.ed.jp
Website http://www.hiragishi-h.sapporo-c.ed.jp/
幼児児童生徒数 男子 380名 女子 560名 合計 940名
幼児・児童・生徒の年齢 16歳～18歳
※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

2. 報告期間

平成29年4月～平成30年3月

※報告書提出時点～平成30年3月末までの活動は、予定(見込み)として記載ください。

3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

(1) 活動の概要 (800字程度+活動内容を表す写真数枚)

※チェック事項1-1、2-1に対応

当校は、「For the Best」を教育標語として、ESDを教育目標と捉え、ESDの実践を通して他者と協力しコミュニケーションを行う力の育成を目標とした。

具体的には、環境教育、国際理解、地域伝統文化を柱に、①環境教育・生物多様性に係わる活動、②国際理解に係わる教育、③地域伝統文化に係わる学習、④食育に係わる学習を行った。

① 環境教育・生物多様性に係わる活動

平成28年度から札幌市円山動物園の環境教育用デジタル絵本の制作に取り組み、札幌市の環境教育キャラクター「ちつきゅん」が動物園の動物たちの生息環境や問題点を学ぶ内容のデジタル絵本を7冊制作し、札幌市電子図書館からリリースした。今年度は、生物多様性をテーマに環境教育デジタル絵本を制作し、ミニ児童会館や人とペットの暮らし広場の地下歩行空間でのイ

ベントにおいて、デジタル絵本の読み聞かせの他に、人と動物の共生社会を願うライブアートを制作した。これらの活動によりユネスコスクール第8回ESD大賞ベスト・アクティビティ賞、第9回さっぽろ環境賞の最高賞である札幌市長賞を受賞した。

② 国際理解教育に係わる学習

平成29年度の日本ユネスコ協会連盟の世界寺子屋プロジェクト・リーフレットに採用された。今年度もリーフレットコンテストに参加し、さっぽろ雪まつりにおいて、募金活動に取り組み、31931円を募金した。

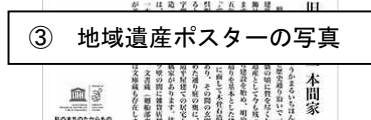
札幌市立高校のポートランド訪問に生徒2名が参加した。また、平成29年度の日本高校生「ふれあいの場」訪中事業に2年生が参加した。日韓ワークキャンプ訪問団の受け入れを行った。

③ 地域伝統文化に係わる学習

札幌ユネスコ協会の私のまちのたからもの絵画展の地域遺産写真パネル制作、展示に協力した。

④ 食育に係わる学習

第69回さっぽろ雪まつりにおいて、おにぎりアクションの雪像を制作し、会期中、雪像の写真をSNSに投稿すると開発途上国の子どもたちに1回の投稿で給食5食を届ける活動に参加した。



(2) 活動の詳細

① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

ア. 活動分野（複数選択可）

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input type="checkbox"/> 3. 防災	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input checked="" type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input checked="" type="checkbox"/> 10. 食育	<input checked="" type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input checked="" type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他()		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入)	

ウ. 活動時間（複数選択可）

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input checked="" type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述)	

エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

日本ユネスコ協会連盟世界寺子屋プロジェクトリーフレット おにぎりアクション Web サイト
--

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

E S Dを核とした課題解決型の学習過程を重視した指導計画の編成を行った。美術科の授業において、円山動物園の環境教育デジタル絵本、生物多様性デジタル絵本の制作を円山動物園と札幌市教育委員会の協力を得て行った。円山動物園の環境教育デジタル絵本では、動物の生態等について飼育員にシナリオや絵コンテの添削を受けた。また、小学校3、4年生を対象にした絵本ということで教育委員会の指導主事より同じくシナリオと絵コンテの添削指導を受けた。

絵本の読み聞かせについては、札幌市立西岡小学校の視聴覚室において、3年生の児童を対象に行った。また、札幌市立平岸高台小学校ミニ児童会館においてもデジタル絵本の読み聞かせを行った。

これらの活動を通して、生徒に持続可能な発展や環境問題について考え、主体的に問題解決に取り組む力を育成した。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

デザインアートコースの生徒が制作した「さっぽろ雪まつり」の雪像を雪まつりの会期中、撮影し SNS に投稿すると1投稿につき、給食5食がアジア、アフリカ子どもたちにおくられる「おにぎりアクション」の活動に全校生徒が参加するように呼び掛けた。

また、日本ユネスコ協会連盟の世界寺子屋プロジェクト・リーフレットコンテストに毎年参加し、全校生徒にインターネット投票への参加を呼びかけている。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

全校生徒、保護者、教職員、学校評議員による学校評価を行っている。「円山動物園との連携、日本アンチドーピング機構の国際セミナーへの参加、アメリカ・韓国からの訪問団受け入れなどの取組を行ってきた。活動内容を学校全体としてどのように共有するかという点では課題があり、検討が必要である。」

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

円山動物園の環境教育デジタル絵本の制作と読み聞かせ活動が第 8 回 ESD 大賞ベスト・アクティビティ賞、第 9 回さっぽろ環境賞札幌市長賞を受賞し、札幌市電子図書館で特集が組まれた。札幌市立平岸高台小学校ミニ児童会館よりデジタル絵本の読み聞かせがあった。デジタル絵本の読み聞かせ活動やさっぽろ雪まつりのおにぎりアクションの活動が NHK 札幌局のほっとニュース北海道の中で紹介され、また、北海道通信の新聞記事となり、他のユネスコスクールから問い合わせがあった。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD 活動支援センター、ESD コンソーシアムとの連携など)
(200字程度)

※チェック事項 2-3 に対応

札幌ユネスコ協会の私のまちのたからもの絵画展への地域遺産のパネル展示協力、コアクションパーティへの協力、さっぽろ雪まつりでのユネスコ寺子屋プロジェクトへの募金活動の協力を行っている。
また、NPO「テーブルフォーター」のおにぎりアクション活動にさっぽろ雪まつりの雪像制作やおにぎりアクションの活動で協力を行った。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度)

※チェック事項 2-4 に対応

さっぽろ雪まつりのおにぎりアクションの活動で北海道上ノ国高等学校から来年度から一緒に活動したい旨の話があり、担当教員同士で打ち合わせを行った。
ユネスコスクール全国大会での研究交流を行った。

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）
※チェック事項 2-5 に対応

2年かけて取り組んできた円山動物園と生物多様性の環境教育デジタル絵本の制作と読み聞かせ活動が、第8回ESD大賞ベスト・アクティビティ賞と第9回さっぽろ環境賞札幌市長賞の受賞によって、ESDを核とした課題解決型の学習過程を重視した指導計画が大きな成果をあげることができた。
生徒もデジタル絵本の制作に興味を持つ生徒が増えたと思われる。

(3) 平成30年度の活動計画（200～400字程度）

- (1) 円山動物園の公式ポスターの制作を通して、環境教育の拠点である円山動物園の広報活動に取り組む。
6、7月頃に円山動物園において、生徒の制作したポスター展を開催する。
(2) 平岸高台小ミニ児童会館でデジタル絵本の読み聞かせ活動を行う。
(3) 日本ユネスコ協会連盟世界寺子屋運動リーフレットコンテストへの参加
(4) 高校生カンボジアスタディツアー応募
(5) 世界食糧デーおにぎりアクションへの参加